



学級発表 学校祭 (9 / 30)



潮風の中 海浜運動会 (8 / 23)



フェスティバルキングと心華ちゃん (9 / 30)



育てたジャガイモを調理 収穫祭 (9 / 20)



合唱コンクール 学校祭 (9 / 30)



1.5kmを完走 校内マラソン大会 (9 / 26)

初心消えかかるのを 暮らし
たのはわたくし
するな なにかも下手だっ
たのせいに 近親のせいには
苛立つのを 友人のせいには
の やかさを失ったのはどちら
のか
ばさばさに乾いていく心を
ひとのせいにはするな みず
から水やりを怠ったのをおい
て
気難しくなってきたのを
友人のせいにはするな しな
やかさを失ったのはどちら
のか
苛立つのを 近親のせいには
するな なにかも下手だっ
たのせいに 暮らし

茨木のり子さんの詩より
(一部抜粋)

心が寛大な人の中で育つた子は
がまん強くなります
ほめられた中で育つた子は
いつも感謝することを知ります
また、自分を大事にします
公明正大な中で育つた子は
正義感を持ちます
思いやりの中で育つた子は
信頼を持ちます
仲間の愛の中で育つた子は
世界の愛を見つめます

以前ドロシー・ロー・ノルト / レイチエル・ハリス著の「子どもが育つ魔法の言葉」という本が有名になったときがありましたが、今回はその本の内容と重なる印象を感じさせる、詩人「茨木のり子」さんの詩より一部抜粋したものと、ネイティブアメリカンの言い伝えを紹介いたします。茨木のり子さんは二十歳で終戦を迎え、その後戯曲や童話を書いていましたが、その後「詩」を書き始め戦後詩のリーダーとして活躍した方です。

「ネイティブアメリカンの古い教え」

批判ばかり受けて育つた子は
非難ばかりします
敵意に満ちた中で育つた子は
誰とでも戦います
ひやかしを受けて育つた子は
はにかみやになります
ねたみを受けて育つた子は
いつも悪いことをしているよ
うな気を持ちます
心が寛大な人の中で育つた子は
がまん強くなります
ほめられた中で育つた子は
いつも感謝することを知ります
また、自分を大事にします
公明正大な中で育つた子は
正義感を持ちます
思いやりの中で育つた子は
信頼を持ちます
仲間の愛の中で育つた子は
世界の愛を見つめます



仲良くしている
大人の背中で子は育つ

長万部中学校長
増田 順一